

高等学校 令和5年度（2学年用） 教科 家庭 科目 家庭基礎

教科： 家庭 科目： 家庭基礎 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 2 学年 A 組～ H 組

使用教科書： （ 家庭基礎 東京書籍 ）

教科 家庭 の目標： 実践的体験的な学習活動を通して、様々な人々と協働し、社会の構築に向けて、協力し主体的に生活を想像する資質能力を育成することを目指す。

【知識及び技能】 生活を主体的に営むために必要な人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などの基礎的なことについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。

【思考力、判断力、表現力等】 生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見だし課題設定し、解決策を構想し、実践を評価改善し、考察したことを根拠に基づき理論的に表現する等して課題を解決する力を身に付けている。

様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。

【学びに向かう力、人間性等】

科目 家庭基礎 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生活を主体的に営むために必要な人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などの基礎的なことについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見だし課題設定し、解決策を構想し、実践を評価改善し、考察したことを根拠に基づき理論的に表現する等して課題を解決する力を身に付けている。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
人生をつくる 【知識及び技能】 自立した生活を営むために、生涯を見通して、課題に対応し意思決定をしていくことの重要性について理解させる 【思考力、判断力、表現力等】 生活資源を活用した生活設計について、問題を見だし課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を養う 【学びに向かう力、人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、生涯の生活設計について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、自分や家族、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとする力を身に付ける	・人生をつくる ・家族家庭を見つめる ・これからの家庭生活と社会	【知識・技能】 青年期の課題を解決するとともに、多様な生き方及び家族・家庭生活の現状や課題について必要な基礎的・基本的な知識を身に付けている 【思考・判断・表現】 男女参画社会におけるこれからの家族の在り方について思考を深め、論理的に表現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 生涯の生活設計や青年期の自立と家族・家庭について、課題の解決に主体に取り組む、取り組んだことを振り返って改善するなどして、自分や家族及び地域の生活の向上を図るために実践しようとしている。課題に進んで取り組み期日までに提出している	○	○	○	6
【知識及び技能】 生活を主体的に営むために必要な子どもと子育てなどの基礎的なことについて理解し、それらに関わる技能を身に付ける 【思考力、判断力、表現力等】 子どもの健やかな発達を支えるために、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見だし課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を養う 【学びに向かう力、人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、自分や家族、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとする力を身に付ける	・命を育む ・子どもの育つ力を知る ・これからの保育環境	【知識・技能】 乳幼児の心身の発達と親の役割と保育及び福祉について具体的に理解している 【思考・判断・表現】 子どもの健やかな発達のために親や家族及び地域や社会の果たす役割の重要性について思考を深め、論理的に表現することができる 【主体的に学習に取り組む態度】 子どもの保育と生活について、課題の解決に主体に取り組む、取り組んだことを振り返って改善するなどして、自分や家族及び地域の生活の向上を図るために実践しようとしている。課題に進んで取り組み期日までに提出している	○	○	○	12

前期

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>ホームプロジェクト実践</p> <p>【知識及び技能】 ホームプロジェクトの意義と実践方法について理解させる</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 事故の家庭生活上の問題を見だし課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を養う</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 自己の家庭生活や地域の生活と関連付けて生活上の課題を設定し、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、自分や家族、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとする力を身に付ける</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生活に生かそう 	<p>【知識・技能】 ホームプロジェクトについて意義と実践方法について理解している</p> <p>【思考・判断・表現】 自分や家族の生活上の課題を適切に設定し、現状を分析したうえで解決策を構想している。実践を評価、改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現できる</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 課題の解決に主体に取り組み、取り組んだことを振り返って改善するなどして、自分や家族及び地域の生活の向上を図るために実践しようとしている。課題に進んで取り組み期日までに提出している</p>	○	○	○	6
<p>食生活をつくる</p> <p>【知識及び技能】 食生活を取り巻く課題など、食と人との関わりについて理解する。ライフステージの特徴や課題に着目し、健康や環境に配慮した食生活について理解する</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 主体的に食生活を営むことができるよう健康及び環境に配慮した自己と家族の食事について問題を見だし課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を養う</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の構築に向けて、食生活の科学と文化について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、自分や家族、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとする力を身に付ける</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・食生活の課題について考える ・食品の選択と安全 ・生涯の健康を見通した食事計画 ・調理の基礎 ・食生活の文化と知恵 ・これからの食生活 	<p>【知識・技能】 栄養、食品、調理、食品衛生などについて理解し、家族の食生活を健康で安全に営むために必要な基礎的・基本的な知識を身に付けている</p> <p>【思考・判断・表現】 自分の食生活の課題を見つけ、解決策を構想し、思考を深め、論理的に表現することができる</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 持続可能な社会に向けて、健康や環境に配慮した食生活について主体的に考え、課題の解決に主体に取り組み、取り組んだことを振り返って改善するなどして、自分や家族及び地域の生活の向上を図るために実践しようとしている。課題に進んで取り組み期日までに提出している</p>	○	○	○	14
<p>衣生活をつくる</p> <p>【知識及び技能】 衣生活を取り巻く課題、日本と世界の異文化など、被服と人との関わりについて理解を深めさせる</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 主体的に衣生活を営むことができるよう目的や個性に応じた健康で快適、機能的な着装について問題を見だし課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を養う</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の構築に向けて、衣生活の科学と文化について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、自分や家族、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとする力を身に付ける</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・衣服の役割を考える ・衣服を入手する ・衣服を管理する ・衣服の文化と知恵 ・これからの衣服 	<p>【知識・技能】 家庭の衣生活を健康で快適に営むために必要な基礎的・基本的な知識及び技術を身に付けている</p> <p>【思考・判断・表現】 自分や家族の衣生活について課題を見つけ、解決策を構想し思考を深めている</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 衣生活と健康について主体的に考え、取り組んだことを振り返って改善するなどして、自分や家族及び地域の生活の向上を図るために実践しようとしている。課題に進んで取り組み期日までに提出している</p>	○	○	○	6
<p>経済生活を営む</p> <p>【知識及び技能】 家計の構造について理解させるとともに生活における経済と社会との関わりについて理解を深めさせる</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 生涯を見通した生活における経済の管理や計画の重要性について、ライフステージごとの課題や社会保険制度などと関連付けて問題を見だし課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を養う</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、自分や家族、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとする力を身に付ける</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の収集・比較と意思決定 ・購入・支払いのルールと方法 ・消費者の権利と責任 ・生涯の経済生活を見通す ・これからの経済生活 	<p>【知識・技能】 家計の構造や生活における経済と社会のかかわり、家計管理について理解している</p> <p>【思考・判断・表現】 生涯を見通した生活における経済の管理や計画の重要性について思考を深めている</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、消費行動と意思決定について課題の解決に主体に取り組み、取り組んだことを振り返って改善するなどして、自分や家族及び地域の生活の向上を図るために実践しようとしている。課題に進んで取り組み期日までに提出している</p>	○	○	○	12

